

有賀酒店 有賀 毅さん

現在、大河ドラマ等の影響もあり白河の文化・歴史が注目されています。しかし、白河に店舗を構えている私自身、白河についての理解が不十分なところがあります。この「白河まちなか逸品」はそんな私にぴったりの事業でした。

この事業の1番の目玉は、「人と人とのつながり」だと思います。今では、まちなか逸品の仲間であっても、この事業が始まる前は顔を合わせたことすらなかった人もいます。また、「まちなか逸品巡りツアー」と「ちょい飲みツアー」では、案内している私が店主や参加者の方に学ばされることも多いです。

まちなか逸品の活動が活発になり、仲間づくり・絆の強化が進み、顧客・情報共有につながれば、まち全体での顧客満足度は必ず上がるはず。それは自身の発展とまちの活性化にもつながります。店舗としてまたは一般参加者として、どちらでも構いません、皆さんもまちなか逸品の活動に参加してみませんか。ともに学び、まちを活性化させていきましょう。



『手ぬぐいのハンカチ』
和雑貨 麻の葉 (中町・楽蔵内)
岡部律子さん

これからの季節に大活躍！ブックカバーやギフトラッピングにもアレンジできます。



『小峰城(シロ)丼』
のみくい処 やまだや(昭和町)
山田梨乃さん

萌えキャラの小峰シロとのコラボメニューです。小峰城の三重櫓をイメージしたカツはボリューム満点です。

逸品

2年目第2弾

白河まちなか逸品

を集めたら
白河のまちは専門デパート

◎特集 魅力の「一店逸品運動」

一店逸品運動の加勢店はこのほりが目印!



『清流豚の赤ワインシチュー』
えきかふえSHIRAKAWA(郭内)
緑川可奈子さん

白河ブランド清流豚を赤ワインでじっくり煮込みました。昼も夜もお楽しみいただけます。



『八重の桜切りそばと外一そばの2色割子そば』
外一蕎麦 蕎太郎(中町)
保田大輔さん

香りの良い桜切りそばを、大河ドラマ「八重の桜」にちなんで5種類の具で味わってください。



『白河だるま絵付け体験』
渡辺だるま屋楽蔵店(中町)
木村陽子さん

筆やペンを使って、お気軽にオリジナルだるまを作ります。所要時間は30分程度です。



『ガス・オイル不要!充電式USBライター』
野村屋(中町)
長谷川智寛さん

USB充電で繰り返し使えます。また、炎が出ないため、風の強い屋外でも使用可能です。

一店逸品運動では、多くの方に専門店の魅力を知ってもらうため、今後も様々なイベントを行います。
7月21日(日)には、活動や商品を来場者に紹介する「白河まちなか逸品ちよい夏まつり」を、27日(土)には、各店のこだわりやお勧めの逸品を親子で体験しながら歩いて巡る「白河まちなか逸品夏休み親子体験ツアー」を開催します(詳細は20・22ページをご覧ください)。
◎本庁舎まちづくり推進課 ☎11111 内2743

魅力を知ってもらうために
夏まつりや親子体験ツアーを開催します

「個人店舗に元気がないと、地域は活性化しない。ならば、個人店舗を元気に」というコンセプトのもと「二店逸品運動」が展開されています。
今月号では、2年目の第2弾として、一店逸品運動に加盟する店舗の紹介とインタビューをお届けします。

きものの松河屋 安田宗一郎さん

様々な専門店が身を寄せ合い形成された商店街。私が子どものころに見た商店街は、今はその魅力が薄れてしまっています。

そんな今だからこそ、各専門店や商店が集まり互いを知り、連携を強めることが大切ではないかと始まったのが、この「白河まちなか逸品」です。参加してみると、専門店ならではのこだわりや技術、知識の豊富な店主さんたちがずらりと集まっていました。

私自身も交流を通して、他店の情報が増えたことにより、お客様からのご相談等に対して今まで以上に細かな話や、ご要望にそった専門店を紹介することができています。

品ぞろえや知識の豊富さは古くから携わる専門店ならではの。ぜひ一度、一度と言わずに二度、三度、そんな専門店ならではの世界に触れてみてください。皆さんのお越しを心よりお待ちしております。



『豆腐百珍』
吾妻豆腐店(愛宕町)
渡辺桂助さん

厳選された国産大豆を使用し、水の質にこだわっています。豆腐本来の甘みをぜひご賞味ください。



『着物の着方お教えいたします♪』
きものの松河屋(本町)
安田宗一郎さん

浴衣の時期に向け、着付け教室強化開催中!夏向けの涼感スプレーなどもあります。



『旬の野菜・果物の手作りジェラート』
り菜あん楽蔵店(中町)
大沼奈緒さん

地元産のミルクを使用した期間限定ジェラートです。塩チョコ味は楽蔵店限定です。



『マッコリ霧の華』
有賀酒店(大工町)
有賀 毅さん

アルコール分が少なめで、口当たりがさわやかなので、お酒が苦手な方も飲みやすいです。